

教育関係者向け夏期ワークショップ シリコンバレー流教育デザインの手法

～米国スタンフォード大学発祥のデザイン思考を通じて
日米教育デザインについて考える2日間～



対象	使用言語	日程	時間	募集数
最先端の教育動向 に関心のある教育 関係者	英語（ただし英語力不問） ※プログラムはすべて英語で行われ ますが、適宜、通訳が入ります。	ワークショップ① 8/2（火）	14:00～17:00	30名
		ワークショップ② 8/4（木）	14:00～17:00	30名
		ワークショップ③ 8/6（土）	14:00～17:00	30名
受講生徒・教員 + 一般	同上	クロージングセレモニー （ワークショップ参加者合同） 8/7（日）	10:00～15:00	250名
ワークショップ 概要	STEM教育、デザイン思考、クリエイティブ思考など、米国の最新教育手法を学ぶ一方、日本の教育デザインについての意見交換も行う参加型ワークショップ。参加者全員に、日本の中高カリキュラムに沿ったデザイン思考のサンプルカリキュラムを資料として配布予定。 ※STEM：科学・技術・工学・数学（Science, Technology, Engineering and Math）に重点を置いた教育			
クロージング セレモニー 概要	①ワークショップ参加生徒の発表と講評・表彰 ②トム・ケリー氏（IDEO共同経営者）講演「創造的に生きるための3つの秘訣」 ③グ・ウォン助教授（スタンフォード大学）講演「科学と音楽の接点」 ※パソコンオーケストラによる会場参加型デモンストレーションあり ④シェリー・ゴールドマン教授（スタンフォード大学）講演「デザイン思考と教育」 ※全員参加「デザイン思考チャレンジ」あり ※クロージングセレモニーは一般にも有料公開いたします。 <総司会>久保純子（フリーアナウンサー）			
受講料	A：①～③ワークショップいずれか1日+クロージングセレモニー（計2日） 1名20,000円（税込） B：クロージングセレモニーのみ 1名 4,000円（税込） ※ワークショップ①～③はすべて同一内容。いずれかに参加。 ※希望者は生徒ワークショップ（9:00～12:00）見学可能。内容は見学希望者に個別にご案内。			

会場： 富士見丘中高



受講料（税込） A ワークショップ + クロージングセレモニー 1名 20,000円
B クロージングセレモニーのみ 1名 4,000円

※先着順。Aは1校2名以上（同時申込）で団体割引（1名18,000円）

※ワークショップは①～③のいずれかをお選びください

主催：SKYラボ × igsZ 後援：日本私学教育研究所

※SKYラボ：スタンフォード大学院博士課程卒の清水薫（IOE大助教授）、木島里江（スタンフォード大講師）、ヤクギ吉原麻里子（立命館大）設立の一般社団法人

お申込・お問合せ

英語で考えるリーダー塾
igsZ 総合案内

電話 03-3406-2255
(火)～(土) 12時～20時30分

メール info@iglobalsociety.com
WEB <http://iglobalsociety.com/design-thinking2016-teacher>





8/2(火),4(木),6(土) ワークショップ指導者プロフィール



シェリー・ゴールドマン (Shelley Goldman) 教授

<https://ed.stanford.edu/faculty/sgoldman>

1994年よりスタンフォード大学教授。今回のワークショップのカリキュラム立案～1週間にわたる東京でのプログラム指導全体を担当。クロージングセレモニーにおいても講演予定。

専門分野はUse and integration of digital technologies for teaching and learning; learning in informal settings, especially learning mathematics within families; bringing the tools and mindsets of design thinking to K-12 classrooms.

ゴールドマン教授からのメッセージ：

「急速に変化する昨今の状況から、イノベーションや創造性、批判的思考、問題解決能力、コミュニケーション能力や協調性などといったことに対する関心が、未来を視野に入れた子どもたちにとって必要不可欠であることがわかってきました。昨今の学習場面でのテクノロジーや、デザインに基づいた学校教育の動向について触れたうえで、予期できる未来について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。そして、「教師としてこれからの変化のために、どのような準備が必要なのか」といった疑問や、「まず、学校は何をするべきか」、「どのような形で新しいテクノロジーや学習体験を子どもたちに提供すればよいのか」、「イノベーションを視野に入れた教育を取り入れないと、どういったことになるのか」などといった問いについて皆さんと議論したいと思います。



タナー・ヴィア (Tanner Ve) 氏

スタンフォード大学教育大学院博士課程在籍中。コロンビア大学教育大学院にて修士号取得。今回のワークショップではゴールドマン教授のサポートとして指導・ファシリテーションを担当。

8/7 (日) クロージングセレモニー登壇者プロフィール



トム・ケリー (Tom Kelley) 氏

<https://www.ideo.com/people/tom-kelley>

IDEO共同経営者、イノベーションの伝道者、作家。

「世界で最もイノベティブな会社」に選ばれたグローバルなデザインコンサルティング会社 IDEO の共同経営者。UCバークレーのハース・ビジネススクール、および東京大学 i.school にてエグゼクティブフェローを務める。一般社団法人 Japan Innovation Network 理事。2014年、最新のデザイン思考に関する書籍『クリエイティブ・マインドセット』（日経BP社）を出版。



グ・ウォン (Ge Wang) 助教授

<https://ccrma.stanford.edu/~ge/>

スタンフォード大学助教授。

スタンフォード・ラップトップ交響楽団創設者。専門はコンピュータミュージック・デザイン。音楽プログラミング言語、音楽工学デザイン、エンジニアリング・芸術・デザイン横断教育などを研究。クロージングセレモニーにおいても、デジタルオーケストラによる演奏を披露する予定。

【MC】 久保純子氏

フリーアナウンサー。

小学校4年間をイギリス、高校時代をアメリカで過ごす。東京都立調布北高等学校入学後、ウイスコンシンの高校を経てニューヨークパイオニア・セントラル高校、上智大学比較文化学部比較文化学科を経て、慶應義塾大学文学部英米文学科卒業。1994年NHKに入局、アナウンサーとして「ニュース11」「紅白歌合戦」など数々の番組で活躍。2004年よりフリーに転身。現在は2児の母。



